

令和 6 年度
秋穂二島地区地域づくり事業決算報告

〔収入の部〕		(単位：円)
項 目	決 算 額	
地域づくり交付金	6,991,000	
地域づくり交付金（土木工事分）	2,614,000	
その他収入（預金利息）	1,773	
合 計	9,606,773	

地域の未来づくり促進特別交付金	432,917
-----------------	---------

〔支出の部〕		(単位：円)
	決 算 額	
事務局運営	4,247,378	
地域振興	951,601	
地域福祉	292,062	
安心・安全	515,048	
環境づくり	558,145	
地域個性創出	182,726	
法定外公共物等整備事業	2,100,000	
合 計	8,846,960	

地域の未来づくり促進特別交付金	394,788
-----------------	---------

令和 7 年度
秋穂二島地区地域づくり事業予算

5 月 2 5 日の第 3 回秋穂二島地区連合自治会委員会で令和 7 年度の事業計画予算案（別途：地域の担い手確保促進特別交付金含む）について過半数の賛成をもって承認されました。

〔収入の部〕		(単位：円)
項 目	予 算 額	
地域づくり交付金	6,991,000	
地域づくり交付金（土木工事分）	2,614,000	
合 計	9,605,000	

地域の担い手確保促進特別交付金	150,000
-----------------	---------

〔支出の部〕			(単位：円)
	予 算 額	活動内容	
事務局運営	4,145,400	事務局員給与等・事務費	
活力あふれる二島づくり（地域振興）	990,000	地域活性化事業、サタデープラン活動推進事業 地域とともにある学校づくりの支援、子ども会連活動支援	
健康で元気な二島づくり（地域振興）	113,600	支援員と学級児童の交流事業、講演会等定期開催	
連携・協調の二島づくり（地域振興）	190,000	広報紙作成、自治会活動推進事業	
健康で元気な二島づくり（地域福祉）	310,000	子育て支援事業、地域課題研究・研修 料理教室事業他、健康増進事業	
安心安全な二島づくり（安心・安全）	526,000	地域交通安全活動事業、地域防災活動推進 危険箇所改善・改修、安心な地域活動の推進	
きれいで住みよい二島づくり（環境づくり）	296,000	地区花いっぱい運動支援、環境整備事業 定住促進事業、清掃活動助成事業	
活力あふれる二島づくり（地域個性創出）	420,000	各地区開催活性化事業 白美歩道・兜山古墳・二島歴史散歩整備事業	
法定外公共物等整備事業	2,614,000	里道補修・舗装工事、水路改修工事	
合 計	9,605,000		

地域の担い手確保促進特別交付金	150,000
-----------------	---------

第 14 回「心に残る二島の風景写真」募集
応募要領

- ◇現在～過去（時代は問いません）
- ◇サイズ：A4 サイズまでのプリント写真及び画像データ
- ◇応募用紙：事務局に置いています。必ず応募用紙の提出をお願いします。
タイトル・氏名・電話番号・撮影場所・撮影時期の記入
- ◇締 切：令和 7 年 10 月 9 日（木）
- ◇応募先：秋穂二島地区連合自治会事務局（987-2634）
- ※応募者全員に記念品を贈呈します。

第 13 回最優秀作品
「思い出のさんぽ道」



秋穂二島地区連合自治会広報紙

令和 7 年 7 月
VOL.41



発行・編集 秋穂二島地区連合自治会

秋穂二島地区連合自治会自主防災会

5 月 2 5 日（日）

令和 7 年度の自主防災会総会が開催されました。令和 6 年度事業報告及び会計報告、令和 7 年度役員の承認と事業計画案及び予算案について、過半数の賛成をもって承認されました。



防災会組織編成班別ミーティング

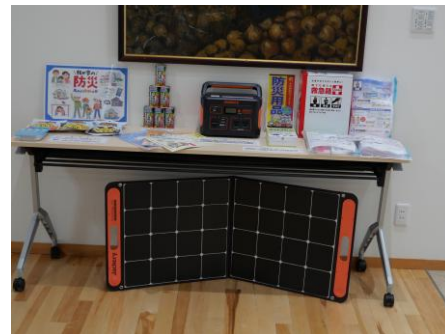
総会終了後、各班にわかれて組織ごとの災害時と平常時の役割分担の確認を行いました。



防災無線送受信テスト

6 月 1 日（日）

連合自治会事務局（本部）と各自治会長で、災害時に備えて防災無線の送受信テストを行いました。テストは年 3 回予定しています。



防災用品展示コーナー

ポータブル電源・備蓄食・救急セット・抗菌簡易トイレ・防災ガイドブックを展示しています。各ご家庭の防災用品の参考にして下さい。

昨年 9 月 1 8 日、山口県セナパークの裏山で山火事が発生しました。そこで、秋穂二島地区連合自治会自主防災会では「出火防止の徹底を図るため、毎月 1 日を『防災の日』・9 月 1 8 日を『特別火災予防の日』とし、各自治会及び各地区防災組織を通じて地域内に啓発活動を行う」としました。

また、今年度も救急救命講習、地域全体の防災訓練、災害体験 VR を予定しています。

皆さんは二島小学校内に防空壕跡がある事をご存じですか。その他にも二島地区内に数か所の防空壕跡があるといわれています。防空壕を調べることで一昔前（戦時中）の地域防災について考えてみませんか。現代に通じる防災のヒントがあるかも知れません。

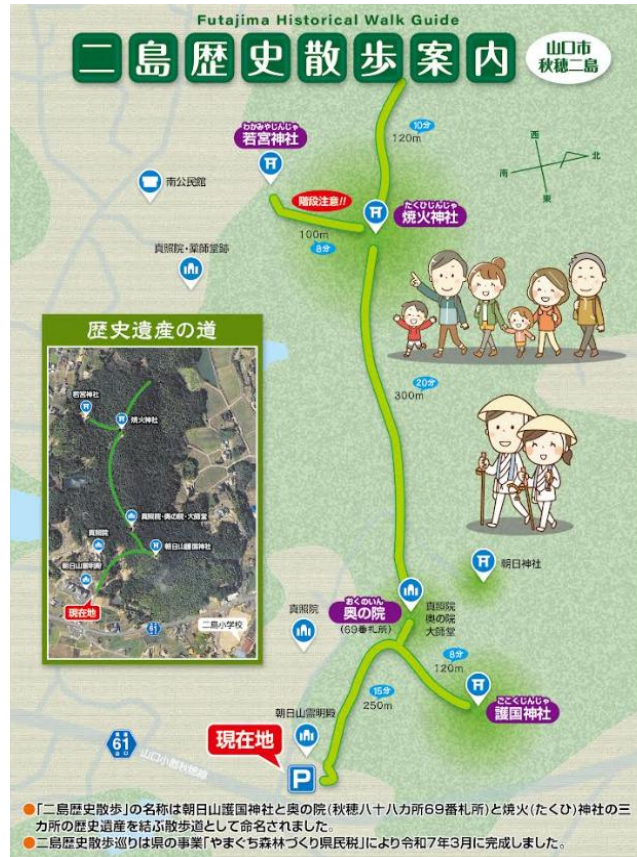


二島お助け隊募集

連合自治会では地元の大切な地域資源を守り、育む活動に力を入れています。共に活動していただける方（ボランティア）を募集しています。

二島の大切な財産を守るためにみなさまのご協力をお願いします。

問い合わせ先：秋穂二島地区連合自治会事務局 電話 9 8 7 - 2 6 3 4



二島歴史散歩 （約 2.0km : 1 時間コース） ～歴史遺産に触れる散歩道～

護国神社（招魂社）から、秋穂八十八カ所巡りの札所 5 4 番・5 8 番・6 4 番・6 9 番を経由し焼火神社まで、森林浴をしながらの歴史遺産巡りの散歩道になります。

現在は雑木林なので安心して歩くことが出来ません。今後はボランティアを募っての整備を予定しています。

二島歴史散歩の整備を**秋頃**に予定しています。



← 現在の状況です



白美歩道 （約 4.6km : 2 時間コース） ～山あり海あり風光明媚な軽登山遊歩道～

標高 1 0 1 m の高山山頂からは、3 6 0 ° のパノラマが広がり、晴れの日には遠く九州の国東半島が望めます。

白美歩道の近くには美濃ヶ浜海浜広場があり、軽登山の後にはのんびり海を眺めてリフレッシュできます。

白美歩道の整備を**秋頃**に予定しています。

兜山古墳～古墳時代中期の遺産～

白美歩道からちょっと寄り道（往復 1 0 分）をすると兜山古墳があります。

丘陵地全体が古墳とされ、昭和 3 5 年の発掘調査で全貌が解明されました。

今でも石棺（蓋棺）を見ることが出来ます。



ビューティ美濃ヶ浜・兜山古墳整備を**9月**に予定しています。

二島定住促進委員会「住もう家」通信



令和6年度 実績報告

二島定住促進委員会「住もう家」は、「**二島に住もう家！**」を合言葉に、二島地域外からの移住を促進する活動をしています。令和6年度の活動実績について、以下のとおりご報告します。

空き家・空き地バンク

○登録状況 ※各年度の状況は直近5年度分のみ掲載

登録件数は「5件」でした。傾向として、こちらから登録勧奨した物件以外の自発的な申込が多く、少しずつですが、二島地域内に空き家・空き地バンクが浸透しているのではと考えています。

年度	R2	R3	R4	R5	R6	合計
件数	10	9	3	8	5	63

単位自治会別(令和5年度末時点)

自治会名	上田	大里	二島	南	仁光寺	幸田	祢宜	惣在所	長浜	岩屋	合計
件数	3	1	11	8	5	4	4	10	10	5	61

○成約状況 ※各年度の状況は直近5年度分のみ掲載

成約件数はありませんでしたが、成約につながるよう積極的にPRを行っています。

年度	R2	R3	R4	R5	R6	合計
件数	2	9	5	4	0	34
人数	7	31	20	7	0	102

単位自治会別(令和5年度末時点)

自治会名	上田	大里	二島	南	仁光寺	幸田	祢宜	惣在所	長浜	岩屋	合計
件数	2	1	6	2	4	3	4	5	5	2	34
人数	3	4	23	4	12	7	14	12	17	6	102

○二島地域への移住状況

空き家・空き地バンクを利用された二島地域外からの移住者は、通算「28世帯・81人」と昨年なりました。「100人」の大台突破を目標に頑張ります。

前住所エリア	地域内	市内地域外	県内	県外	合計	合計 (地域内除く)
世帯	6	10	9	9	34	28
人数	21	33	26	22	102	81

お試し暮らし住宅

○利用状況 ※各年度の状況は直近5年度分のみ掲載

残念ながら、昨年度は利用がありませんでした。今後も引き続き子育て世代の移住を目標に運営していきます。

年度	R2	R3	R4	R5	R6	合計
件数	3	6	3	0	0	17
人数	7	15	11	0	0	47

○二島地域への移住状況

お試し暮らし住宅を利用された方のうち、二島地域に移住された方は、通算「4世帯・12人」です。今後も利用される方に二島地域の良さを知っていただき、定住に繋がるように活動していきます。

移住先	二島	市内(二島以外)	合計
世帯	4	2	6
人数	12	3	15

「市内(二島以外)へ移住」は把握しているもののみ。実際は異なる可能性もあります

・最後に

二島定住促進委員会「住もう家」の活動は、地域の皆様のご理解・ご協力が無ければ成り立ちません。今後も引き続き「子育て世代」を中心とした方の二島地域への定住を目指し活動していきますので、お力添えをよろしくお願いします。